

# 狛江市のごみ処理経費について

皆さまの家庭から出るごみの処理には、多額の費用がかかり、貴重な税金でまかなわれています。  
平成25年度の狛江市のごみ処理経費は約11億6千万円で、一般会計予算の約4.7%を占めます。  
これを年間1人当り・年間1世帯当りに換算すると次のようになります。

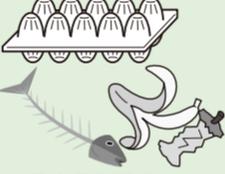
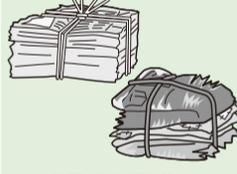
## 年間1人当りのごみ処理経費

1,159,033,104円 ÷ 78,474人(平成26年4月1日現在人口) ≒ 14,770円

## 年間1世帯当りのごみ処理経費

1,159,033,104円 ÷ 39,292世帯(平成26年4月1日現在世帯数) ≒ 29,498円

また、種類ごと1kg当りの処理経費は次のようになります。

燃やせるごみ	燃やせないごみ	金属	ビン・缶	ペットボトル	古紙・古布	植木せん定枝
						
54.53円/kg	75.55円/kg	43.16円/kg	73.17円/kg	184.71円/kg	25.06円/kg	58.13円/kg

ごみを処理するためにも経費がかかっていますが、資源でリサイクルするためにも多くのお金がかかっています。  
ごみも資源もできるだけ「出さない」ように、更なる減量にご協力をお願いします。

500mlペット  
ボトル(約25g)に  
換算すると、1本当り  
約4.62円も  
かかっているんだ!!



こまえ子育てねっと  
キャラクター  
えだまめ王子

## 家庭から出た燃やせるごみの中身を調べてみませんか?

ごみの組成分析は、家庭から出た燃やせるごみの内容を調べます。ごみ分別状況を調べていただくとともに、ごみ減量の取り組みの参考とするため毎年1回実施しています。

どなたでも気軽に参加でき、2時間程度で終わります。ごみを取り扱いますので、汚れてもよい服装で実施日に直接、狛江市ビン・缶リサイクルセンターにお越しください。

- 実施日** 平成27年3月31日(火)
- 場所** 狛江市ビン・缶リサイクルセンター
- 時間** 午前9時から2時間程度
- 持ち物** タオル・長靴・マスク

## ごみの分別の確認をお願いします

狛江市から出たごみは市内で処理することができないため、中間処理は稲城市にあるクリーンセンター多摩川、最終処分は日の出町にある二ツ塚処分場をお願いしています。もう一度、次のことを確認していただき、ごみの排出にご協力ください。

収集日の朝8時(粗大ごみは8時30分)までにお出してください。地域によっては、出されてから収集までに時間がかかる地域もありますがご了承ください。

1回に出せるごみの量には制限があります。家庭から出る燃やせるごみ、燃やせないごみは指定収集袋の大きさに係わらず、1回の収集日に出せる袋の数は5袋(事業

系は指定収集袋で3袋)までになります。

ごみは分別してお出してください。市では12種類に分別して出していただくようお願いをしています。特に発火物や有害物が混入していると収集や中間処理の際に重大な事故につながります。他のものに混ぜないで、決められた収集日に出してください。皆さまのご協力をお願いします。

